

# 利尻島 おすすめドライブ



## 利尻島じっくりコース 7時間

10分	3分	10分	15分	30分	5分	5分	5分	5分	5分	5分	15分	5分	15分	30分	10分
5 km	0.5 km	3.5 km	8 km	17 km	3.5 km	2 km	4 km	2 km	2 km	2 km	8.5 km	1.5 km	6 km	15 km	5 km

- A 利尻空港
- B 鴛泊フェリーターミナル
- C ペシ岬
- D 甘露泉水
- E 姫沼
- F 郷土資料館
- G オタトマリ沼
- H 南浜湿原
- I 仙志志御崎公園
- J 博物館
- K 麗峰湧水
- L 森林公園
- M 杵形岬公園
- N 見返台園地
- A 利尻空港
- B 鴛泊フェリーターミナル



C ペシ岬

### C ペシ岬

鴛泊港の北側に位置する標高93メートルの岩山の岬です。岬の遊歩道は2コース設けられており、頂上にも上るコースの途中には会津藩士の墓碑が立つ鴛泊ペシ岬広場がある。ウニやコンブ漁風景が見えることもあります。



D 甘露泉水

### D 甘露泉水

利尻登山道の一つの鴛泊コース3合目付近に湧き出る湧水です。水温は通年約5.5度で1985年(昭和60年)環境省により、日本最北端の名水百選に選定されました。名水100選の中でも、最北にある名水としても知られています。



E 姫沼

### E 姫沼

鴛泊フェリーターミナルから約5km、原生林に囲まれ静かにたたずむ姫沼は町内でも人気の観光スポットです。30分ほどで回れる遊歩道や甘露泉・北麓野営場間の探勝路も整備されており、野鳥の声や森の香りを楽しむことができます。



F 郷土資料館

### F 郷土資料館

利尻島郷土資料館は大正2年、鬼脇村役場庁舎として新築され昭和44年に鴛泊に新庁舎が建てられるまで使用されていました。昭和48年からは郷土資料館として再活用され現在に至っています。建物は木造平屋、寄棟屋根形式で、建物正面のやや左寄りに玄関のある洋風建物です。また屋根の棟の両端には矛状の棟飾り、玄関の上部には鬼板が飾られています。平成13年・14年には全面的に補修を行いました。



G オタマリ沼

## G オタマリ沼

明るく開放的な環境にある利尻島最大の湖沼で、沼の奥に聳える利尻山を展望する人気のスポットです。沼畔には遊歩道もあり、日本で最北にあるエゾアカマツ原生林があり、高山植物や野鳥も生息しています。また、北海道を代表する銘菓「白い恋人」のパッケージはこの沼で撮影されたものです。観光客も必ずと言っていいほど訪れる場所となっており、駐車場前の売店ではソフトクリームやお土産販売するお店もあります。



K 麗峰湧水

## K 麗峰湧水

仙法志地区の神磯付近から湧き出ている炊飯などの料理水や普段からの飲料、また健康水としても親しまれています。利尻山に積った雪や雨は地中へ浸透し地上へ湧き出てきます。その過程は30数年間かかるといわれ、この途方もなく長い時間の中で高いミネラル分（マグネシウムやカルシウムなど）を含み良質な水を生むとされています。



H 南浜湿原

## H 南浜湿原

利尻島最大の湿原。湿性植物や高山植物が群生し、植物の宝庫で学術的にも貴重な湿原となっています。この湿原にはメヌウシヨロ沼もあり、晴天で風のない日には湖面に映る利尻山を逆さ富士を見られるスポットです。



L 森林公園

## L 森林公園

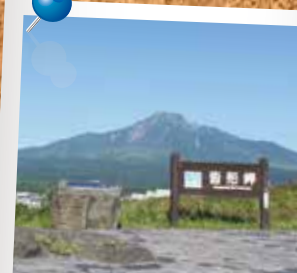
岩形市街地の裏山にあり約76ヘクタールの広さを持つ森林公園です。園内には人口滝や花の森、小島の森などのエリアが設けられ四季折々の花の観察やバードウォッチング、森林浴が楽しめます。また、公園内にはキャンプサイトがありバンガローやバーベキュー施設が併設されています。



I 仙法志御崎公園

## I 仙法志御崎公園

利尻島の海は透明度が高く利尻島最南端の岬である仙法志御崎公園は最北の海の様子や利尻山のもっとも猛々しい姿を見ることができます。利尻山が噴火した時の海に流れ込んでできた奇岩・奇石が多々存在し天然の自然磯観察場にはアザラシのプールもあり、夏場には近くのお土産店にて餌を買ってあげることもできます。近くには利尻昆布加工直販があり利尻昆布を購入できます。



M 岩形岬公園

## M 岩形岬公園

利尻山や礼文島を見渡せる場所として人気があり、利尻町出身の作詞家「時雨音羽（しぐれおとわ）」の詩碑などがあります。この出船の港の歌詞に「どんとどんとどんと波乗り越えて」とあることから地元では「どんと岬」と呼ばれ親しまれています。この公園では海岸植物も見られ、季節によってはクロユリ、エゾカンゾウ、チシマフウロ、ハマナスなどの花々が咲きます。



J 博物館

## J 博物館

「海と人間の調和」をテーマに、利尻町の自然や歴史、産業などを紹介している博物館です。特に利尻は海との共存をしてきた文化が主でニシン番屋を復元したジオラマは当時の活気あるニシン漁の様子が臨場感たっぷりに伝わってきます。古代文化や動物のはく製など島の自然や文化歴史などを紹介しています。



N 見返台園地

## N 見返台園地

見返台園地は利尻山の五合目・標高約450mに位置しています。トドマツやダケカンバからなる針広混交林の上限とハイマツ林の下限にあたり高度による樹木の変化が観察できます。また100段の階段を上ると展望台があり、そこから見渡す景色は利尻島の西海岸から利尻山山頂、礼文島を一望することができます。